

人情、豊かな自然と
歴史に抱かれた
住みよい郷 新城をめざして

第2期新城づくり計画



令和5年2月
第2期 新城づくり計画
策定推進委員会

人情、豊かな自然と歴史に抱かれた 住みよい郷 新城をめざして ～第2期新城づくり計画～

もくじ

1	第2期新城づくり計画について	P 1
2	新城づくり推進体制	P 2
3	第2期新城づくり計画の概要	P 3
4	新城のありたい姿（行動計画）	P 4
5	参考資料	
	(1) 新城づくりの歩み	P16
	(2) 第2期新城づくり計画策定推進委員会規約	P20
	(3) 第2期新城づくり計画策定推進委員会名簿	P22
	(4) 策定の経過	P23
	(5) 私の新城づくり	P24
	あとがき	P25

1 第2期新城づくり計画について

私たちは、これまで平成 24 年 10 月に策定した「新城づくり計画」（計画期間：H24～R3年度）に基づいて地域づくりに取り組んできました。

計画期間が終了した令和4年度、10年間の新城づくりを振り返り、これからの10年間の地域づくりについて考え、意見を出し合い「第2期新城づくり計画」を策定しました。

この計画の期間は、令和5年度から令和14年度までの10年間です。

第2期計画に基づき、行政や関係機関と協働し、力を合わせ、「地区の大目標」や「ありたい姿」の実現に向けた新城づくりを推進していきます。



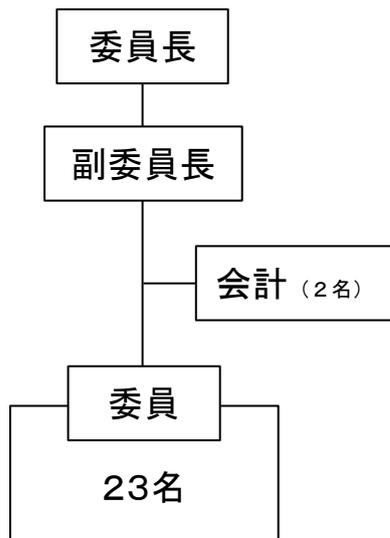
▲ 令和4年度第2期新城づくり計画
策定推進委員会

2 新城づくり推進体制

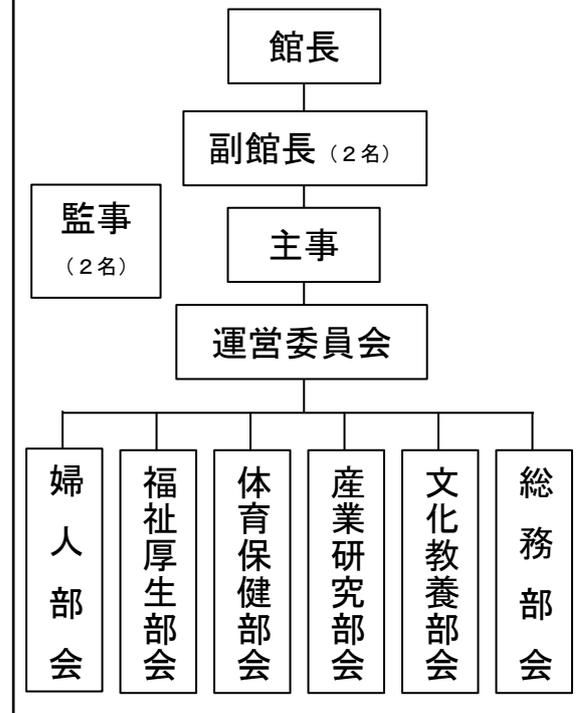
わたしたちが新城づくりを推進します。

新城地区住民

第2期新城づくり計画 策定推進委員会



新城地区公民館



連携
↔

連携
↕

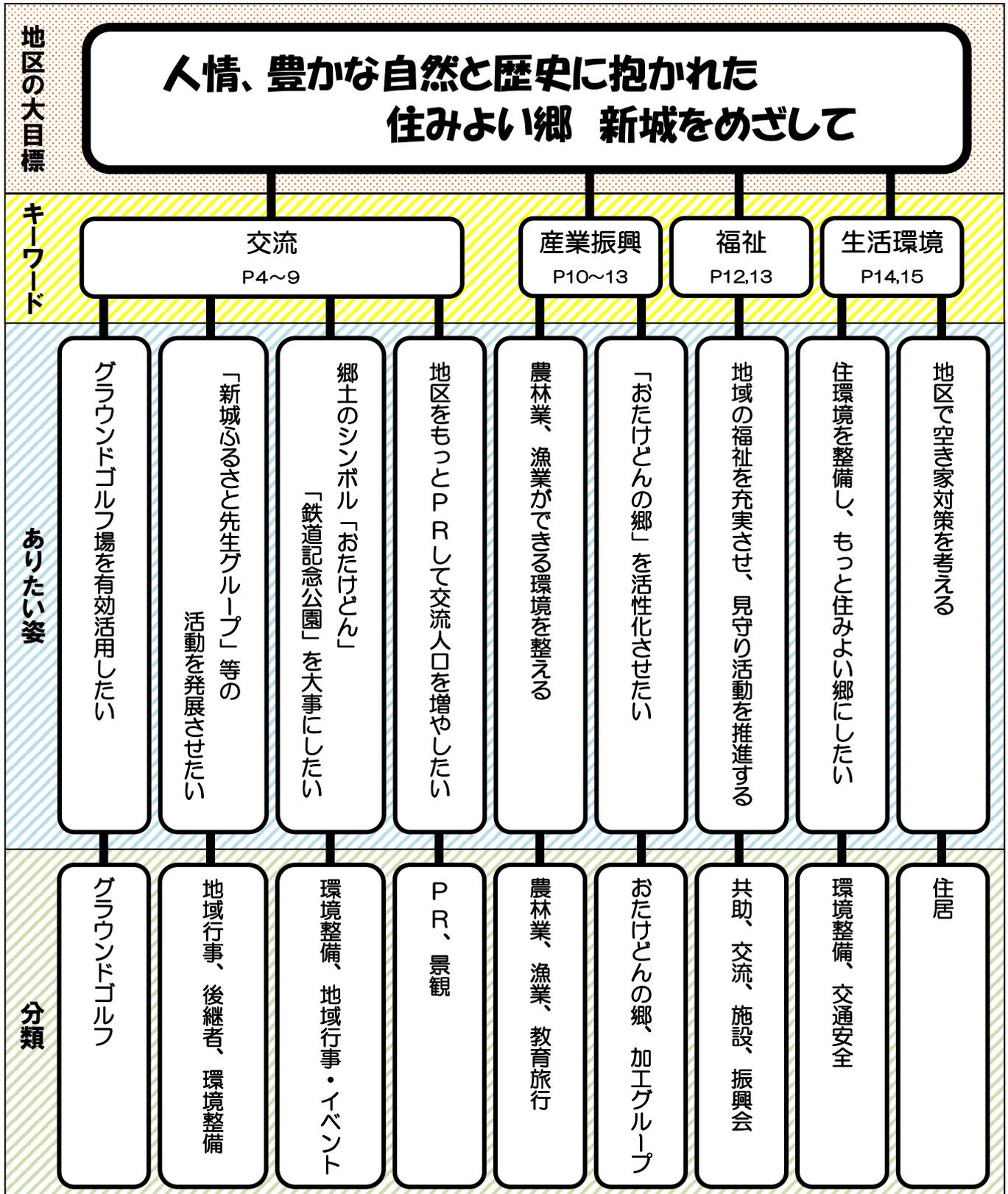
↕ 連携

地区の組織・団体

- ・ 新城地区振興連
- ・ 新城小学校
- ・ 新城小学校 PTA
- ・ 新城こども園
- ・ 子ども育成会
- ・ 婦人連絡員
- ・ 交通安全部会
- ・ 消防分団
- ・ 消防後援会
- ・ 農業委員
- ・ 民生委員
- ・ 郵便局
- ・ 南駐在所
- ・ スポーツ推進委員
- ・ 新城自主防災組織
- ・ 神貫神社
- ・ 元気会（老人クラブ）
- ・ 高齢者学級
- ・ おたけどんの郷
- ・ おたけどんの郷加工グループ
- ・ 水・土・里サークル（村づくり関係を含む）
- ・ 新城の風
- ・ 新城ボランティア会
- ・ 新城文化財少年団
- ・ 伝統行事保存会
- ・ 新城郷土史研究会
- ・ 新城ふるさと先生グループ
- ・ 食生活改善推進員
- ・ 漁業振興会
- ・ 趣味の創作講座
- ・ 歌謡愛好会
- ・ スコップ三味線
- ・ 新城地区グラウンドゴルフ管理運営委員会
- ・ 防犯パトロール隊（青パト）

3 第2期新城づくり計画の概要

わたしたちは「地区の大目標」を叶えるため、9つの「ありたい姿」実現に向けた取り組みを推進していきます。



4 新城のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名
交流	<p>グラウンドゴルフ場を有効活用したい</p>  <p>▲ グラウンドゴルフの様子</p>	グラウンドゴルフ	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城ボランティア会 ・新城地区グラウンドゴルフ場管理運営委員会
	 <p>▲ 新城こども園との交流</p>		

いつ、何をする		
前期(1～3年目) 令和5～7年	後期(4～6年目) 令和8～10年	後期(7～10年目) 令和11～14年
○日頃の練習等に活用し、健康づくり・生きがいをづくりを行う		
○利用者が増える工夫を行い、競技人口の増加を図る		
○地域グラウンドゴルフ大会を開催する		
○グラウンドゴルフを通して地区外との交流を継続する		
○新城の憩い・語らいの場としても位置づけ、ずっと使い続ける		
○維持管理等は、労力奉仕を含め決めたルールを守って手入れを行う		
○競技日前の点検を行う		
○日陰対策やベンチを増やす等、利用しやすい環境づくりを行う		
○グラウンドゴルフ場の空き地を駐車場に整備する		

4 新城のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)	
			地域・団体名	
交流	<p>「新城ふるさと先生グループ」等の活動を発展させたい</p>  <p>▲ 創立150周年記念式典での鎌 hands踊り披露</p>  <p>▲ 小学生との体験栽培</p>	地域行事	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城小学校 ・新城小学校PTA ・新城こども園 ・子ども育成会 ・元気会（老人クラブ） ・高齢者学級 ・新城の風 ・新城ボランティア会 ・新城文化財少年団 ・伝統行事保存会 ・新城郷土史研究会 ・新城ふるさと先生グループ ・食生活改善推進員 	
			後継者	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城地区振興連 ・子ども育成会 ・新城の風 ・新城ボランティア会 ・新城文化財少年団 ・伝統行事保存会
			環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城地区振興連 ・新城小学校 ・新城小学校PTA ・消防分団 ・水・土・里サークル（村づくり関係を含む） ・新城の風 ・新城ボランティア会

いつ、何をする		
前期(1～3年目) 令和5～7年	後期(4～6年目) 令和8～10年	後期(7～10年目) 令和11～14年
○学校行事に「ふるさと先生グループ」や地区の高齢者が参加・協力する		
○伝統芸能「鎌手踊り」を小学生に伝承する		
○園児や小学生と体験栽培を行う		
○体験栽培の農産物を使って食事会をする		
○年末に「ふれあい餅つき大会」を開催する		
○伝統行事（十五夜、馬追い）の盛り上げを図る		
○実施後の反省、意見等を集約して次年度につなげ、六月灯を発展させていく		
○地域リーダーや伝統行事の後継者育成に努める		
○新城ボランティア会と連携し、緑化活動や清掃活動に協力する		
○ガラッパ公園のホタルを残すために、地域環境づくりに努める		

4 新城のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名
交流	<p>郷土のシンボル「おたけどん」「鉄道記念公園」を大事にしたい</p>  <p>▲ 伝統行事「節句の馬追い」</p>	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城地区振興連 ・水・土・里サークル (村づくり関係を含む) ・新城の風 ・新城ボランティア会
		地域行事・イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城地区振興連 ・新城小学校PTA ・子ども育成会 ・交通安全部会 ・消防分団 ・消防後援会 ・郵便局 ・南駐在所 ・神貫神社 ・元気会 (老人クラブ) ・水・土・里サークル (村づくり関係を含む) ・新城の風 ・新城ボランティア会 ・伝統行事保存会 ・食生活改善推進員
	<p>地区をもっとPRして交流人口を増やしたい</p>	PR	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館
		景観	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区振興連 ・元気会 (老人クラブ) ・新城の風 ・新城ボランティア会 ・新城郷土史研究会

いつ、何をする		
前期(1～3年目) 令和5～7年	後期(4～6年目) 令和8～10年	後期(7～10年目) 令和11～14年
○鉄道記念公園を含め、おたけどん一帯をみんなで大事にする		
○植栽等の検討を行う		
○鉄道記念公園の遊具類の管理やトイレの水洗化を市と協議する		
○郷土愛を育み、子どもも大人も「楽しかった」という思い出をつくる		
○鉄道記念公園で小学生による伝統行事「節句の馬追い」を行う		
○おたけどんに「こいのぼり」を掲げる		
○新城の風のさらなる活動で地区を盛り上げ、地区外との交流が活発になるようイベントを行う		
○市のホームページ等を使って新城の魅力をPRする		
○宮脇あこう公園を整備し、美しい景観を活かす		
○新城島津家松尾城跡地の城山に展望所を設置し、新城の全貌を眺望できる場所に する		

4 新城のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名
産業振興	<p>農林業、漁業ができる環境を整える</p>  <p>▲ 新玉ねぎの収穫</p>  <p>▲ 田植え</p>	農林業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員 ・ 水・土・里サークル (村づくり関係を含む) ・ 食生活改善推進員 ・ おたけどんの郷加工グループ
		漁業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁業振興会 ・ 新城ボランティア会
		教育旅行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新城地区公民館

いつ、何をする		
前期(1～3年目) 令和5～7年	後期(4～6年目) 令和8～10年	後期(7～10年目) 令和11～14年
○これからの農業を考える		
○集落営農を立ち上げ、共同機械の導入等を行う		
○農地中間管理機構を活用して農地の集積を行い、レンタルファーム（貸し畑）の検討を行う		
○新しい新城ブランドの確立を検討する		
○行政と連携して鳥獣害対策に努める		
○行政と連携して間伐し、災害を防止する		
○一本釣りのために、いけすへの駐船場を増やす		
○漁業振興会による漁礁・イカシバの設置に協力していく		
○行政と連携して、新城地区に教育旅行の受入れ家庭をもっと増やす		

4 新城のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名
産業振興	<p>「おたけどんの郷」を活性化させたい</p>  <p>▲ 販売の様子 ▲ 甘酒づくり</p>	おたけどんの郷	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・おたけどんの郷 ・おたけどんの郷加工グループ ・郵便局
		加工グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・おたけどんの郷加工グループ
福祉	<p>地域の福祉を充実させ、見守り活動を推進する</p>  <p>▲ スポーツトレーニング</p>	共助	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城地区振興連 ・新城小学校 ・新城小学校PTA ・子ども育成会 ・民生委員 ・元気会（老人クラブ） ・おたけどんの郷 ・新城ボランティア会 ・消防分団 ・南駐在所 ・郵便局 ・防犯パトロール隊（青パト）
		交流	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・元気会（老人クラブ） ・高齢者学級 ・趣味の創作講座
		交流施設	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・元気会（老人クラブ）
		振興会	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城地区振興連

いつ、何をする		
前期(1～3年目) 令和5～7年	後期(4～6年目) 令和8～10年	後期(7～10年目) 令和11～14年
<p>○おたけどんの郷出荷者協議会の各期の活動計画と整合性をとりながら展開していく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売商品の見直しを行う(品目、直売品等を増やす) ・費用対効果を見直し、売る仕組みを工夫する ・組織の高齢化に対応する対策を考える ・野菜直売とイベントを合わせて実施し、他の地域の人を呼ぶ ・「新城おたけどん祭り」等のイベント実施検討 ・農作物の安定した出荷ができるように、計画的な栽培を行う ・設備改善のための補助金等の要望を行う 		
○加工グループによる加工・販売を継続する		
○各振興会で高齢者や子どものためのボランティア活動、支え合い、見守り活動等を行う		
○昔から新城に引き継がれてきた「向三軒両隣」の「結の心」を大事にしていく		
○地区で高齢者の買物を支援する		
○公民館講座や健康体操等へ高齢者が多く参加できる工夫を行い、健康状態も把握する		
○元気会の新規会員増に努め、高齢者学級への参加を促す		
○老人憩いの家の改修を要望し、高齢者交流施設としての利用増進を図る		
○新たな交流の場を設ける		
○新城地区の現状を考慮し、今後の各振興会のあり方について考える		

4 新城のありたい姿（行動計画）

キーワード	ありたい姿	分類	だれが(関わる団体)
			地域・団体名
生活環境	<p>住環境を整備し、もっと住みよい郷にしたい</p>  <p>▲ 国道沿いの植栽活動</p>	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城地区振興連 ・消防分団 ・農業委員 ・水・土・里サークル (村づくり関係を含む) ・新城の風 ・新城ボランティア会 ・新城ふるさと先生グループ
	 <p>▲ 感王寺溜池の草払い</p>		交通安全
	<p>地区で空き家対策を考える</p>	住居	<ul style="list-style-type: none"> ・新城地区公民館 ・新城地区振興連 ・消防分団 ・民生委員 ・郵便局 ・南駐在所 ・新城自主防災組織

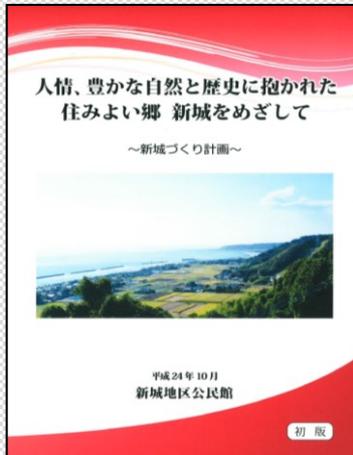
いつ、何をする		
前期(1～3年目) 令和5～7年	後期(4～6年目) 令和8～10年	後期(7～10年目) 令和11～14年
○地域環境づくりに努め、ごみ分別とリサイクルを推進する		
○河川堤防の道路美化を行う		
○振興会単位、その他で計画的に草払いを行い、地域環境美化に努める		
○新城各所に「フラワーロード」等を設け、新城の良さをアピールする		
○地区の使命として、新城の海・山・川を地域づくりに活かす		
○感王寺溜池に遊歩道を設置し、環境及び生物を守り、美しい景観を活かす		
○市道戸越線及び大浜横間線の管理について協議する		
○交通安全について、地区でできる対策を考えて取り組む		
○垂水市空き家ワーキンググループの活動に地区として協力し、空き家対策に取り組む		
○公営住宅の改修を要望する		

5 参考資料

(1) 新城づくりの歩み (H24～H28)

地区の大目標

人情、豊かな自然と歴史に抱かれた 住みよい郷 新城をめざして



新城地区全戸アンケートや策定委員会での話し合い、先進地調査研修等を経て、「新城づくり計画」が完成しました！

- ・新城づくり計画(初版)策定
- ・グラウンドゴルフ場予定地の整備

- ・グラウンドゴルフ場の完成
- ・グラウンドゴルフ場放送機器、パソコン等の整備
- ・農林水産祭むらづくり部門で、農林水産大臣賞を受賞



グラウンドゴルフ場整備



農林水産祭むらづくり部門
農林水産大臣賞受賞

H24年度

H25年度

平成26年度過疎集落等自立再生対策事業 「勢い加速！新城の交流拡大促進事業」

私たちの地区グラウンド
ゴルフ場交流加速事業

- ・交流拠点施設の整備
- ・駐車場等の舗装
- ・敷地整備用機器の導入



「おたけどんの郷」
売上倍増事業

- ・公民館との連携強化
- ・品質向上、経営の学習
- ・巻き上げ式テント設置



異世代交流拡大事業

- ・ふるさと先生グループによる農業体験や「鎌ん手踊り」の継承
- ・研修用機材の導入



- ・過疎集落等自立再生対策事業（上記欄参照）

- ・新城の風の協力による屋外ステージ建設
- ・九州地区公民館研究大会（長崎）における事例発表
- ・清掃機器の整備

- ・おたけどんの郷 開店10周年
- ・「新城麓御所のお庭」が垂水市社会教育功労者表彰を受ける
- ・「新城神貫太鼓」の設立



グラウンドゴルフ場の交流拠点施設整備



鉄道記念公園への屋外ステージ設置



おたけどんの郷 開店10周年

H26年度

H27年度

H28年度

- ・新城づくり計画の見直し
- ・グラウンドゴルフ場の看板設置(駐車場入り口や管理棟)
- ・イルミネーションの実施



新城づくり計画



グラウンドゴルフ場
駐車場の看板設置

H29年度

平成30年度過疎地域等集落ネットワーク圏 「誇りを未来へ」

おたけどんの郷運用促進事業

- ・おたけどんの郷改修
- ・販売商品の生産・集荷システム構築
- ・高齢者の買物支援システム



- ・過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業(上記欄参照)
- ・おたけどんの郷レジスター導入
- ・イルミネーションの実施

- ・おたけどんの郷冷凍ストッカー整備
- ・多様な主体で地域課題について考えるワークショップへの参加
- ・イルミネーションの実施



おたけどんの郷への
レジスター導入

H30年度



ワークショップへの参加

R1年度

形成支援事業

新城の活力向上プロジェクト」

魅力ある新城交流拡大事業

- ・イラストマップを活用した地区の
魅力PR
- ・鉄道記念公園ステージの屋根整備
- ・四季を楽しむ交流機会の充実



- ・グラウンドゴルフ場へのベンチ、
倉庫設置
- ・グラウンドゴルフ場交流拠点施設
の空調整備
- ・イルミネーションの実施

- ・おたけどんの郷冷蔵ショーケース
購入、巻き上げテント修繕
- ・おたけどんの郷看板設置
- ・イルミネーションの実施



グラウンドゴルフ場への
ベンチ設置



おたけどんの郷看板設置

R2年度

R3年度

第2期新城づくり計画策定推進委員会規約

(名称)

第1条 この団体は「第2期新城づくり計画策定推進委員会」と称する。

(所在地)

第2条 この団体を次の所在地に置く。鹿児島県垂水市新城 3452 番地

(目的)

第3条 この団体は、第5次垂水市総合計画基本構想に基づき、新城地区における地域コミュニティ組織として、第2期新城づくり計画策定のための企画、調整及び素案・原案策定・計画に基づく事業の実施及び推進することを目的とする。

(構成員)

第4条 この団体の構成員は、新城地区振興会長連絡協議会及び委員長が特に選任する者で構成される。

2 加入・脱退については、随時可能とする。

(役員)

第5条 この団体には次の役員を置く。

委員長1名、副委員長1名、会計2名

2 毎年4月の総会で当年度の役員について選任を行う。

3 役員職務及び権限は以下のとおりとする。

(1) 委員長は、新城地区振興会長連絡協議会会長とし、委員会を代表し議長として会議を掌理する。

(2) 副委員長は、新城地区振興会長連絡協議会副会長とし、委員長に事故あるとき又は欠けたとき、その職務を代理する。

(3) 会計は、新城地区公民館職員とし、委員会の出納事務を処理し、それらに関する帳簿及び書類を管理する。

4 委員長は必要に応じて会の招集・開催ができる。

(運営)

第6条 総会は構成委員の過半数の出席をもって成立する。

2 定例総会は年に一度、4月に開催する。

3 役員選任、予算・決算等の承認等は総会を開催し、出席者の過半数の同意をもって決定する。

4 諸問題が発生した場合は、随時会議を開催して審議を行い、その議事は出席者の過半数の同意をもって決定する。

(活動)

第7条 この団体の主な活動は以下のとおりとする。

- (1) 第2期新城づくり計画策定のための企画、調整及び素案・原案策定
- (2) 第2期新城づくり計画に基づく事業の実施及び推進

(活動費)

第8条 活動費は垂水市及び地区公民館等からの補助金等を充てる。

2 活動費については会計が適正に管理を行い、毎月定期的に代表者の閲覧を受けるものとする。

(委任)

第9条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は委員長が別に定める。

(改正)

第10条 この規約は構成員の過半数の同意をもって改正することができる。

(設立年月日)

第11条 設立年月日は令和4年6月27日とする。

附 則

この規約は、令和4年6月27日から施行する。

附 則

この規約は、令和4年9月8日から施行する。

(3) 第2期新城づくり計画策定推進委員会名簿（令和4年度）

No.	委員氏名	職名	各種団体等役職名
1	戸越 俊一	委員長	新城地区振興連会長(感王寺振興会長) 農地水環境保全会副会長(新城区長)
2	宮ノ畑 聰	副委員長	新城地区振興連副会長(宮脇上振興会長) 新城地区元気会長
3	安藤 章	会計	新城地区公民館長
4	市野 美里子	会計	新城地区公民館主事(婦人部委員長)
5	重田 順幸	委員	消防団第6分団長、浦川内下振興会長
6	山下 結樹	委員	おたけどんの郷出荷者協議会会長
7	井之上 麗子	委員	おたけどんの郷出荷者協議会婦人部代表
8	井之上 裕毅	委員	おたけどんの郷出荷者協議会会計
9	宮迫 光男	委員	新城地区交通安全部会会長
10	濱弓場 等	委員	浦川内上振興会長
11	小谷 政満	委員	小谷振興会長
12	安居 邦治	委員	諏訪下振興会長
13	畦地 昭洋	委員	新城地区振興連理事(宮脇下振興会長) 新城地区公民館総務部委員長
14	高山 伸三	委員	麓上振興会長
15	竹之内 勝蔵	委員	麓下振興会長
16	有村 浩人	委員	大浜下振興会長、新城の風代表 新城地区公民館文化教養部委員長
17	岩田 一彦	委員	大浜中振興会長、神貫神社代表
18	岩田 耕喜	委員	大浜上振興会長
19	森 速夫	委員	田中川内振興会長
20	永田 浩志	委員	大都振興会長
21	岩田 雄二	委員	諏訪上振興会長
22	中島 一人	委員	新城地区公民館体育保健部委員長
23	池田 秀幸	委員	新城地区公民館産業研究部委員長
24	小牟田 哲司	委員	新城地区公民館福祉厚生部委員長
25	重田 ふみよ	委員	おたけどんの郷出荷者協議会会員
26	岩切 貞男	委員	水利管理者
27	重吉 伸哉	委員	新城地区農業委員

(4) 策定の経過

主な取組	日付	会議の名称	参加者数
<ul style="list-style-type: none"> ・第2期計画策定に取り組むことを決定 ・令和4年度は第1期計画(見直し版)に基づき新城づくりを推進することを決定 	R4/6/27	新城地区振興会連絡会議	—
<ul style="list-style-type: none"> ・行動計画の振り返り 	R4/8/4	第1回策定推進委員会	22名
<ul style="list-style-type: none"> ・行動計画の振り返り 	R4/9/8	第2回策定推進委員会	20名
<ul style="list-style-type: none"> ・行動計画の振り返り、新たな行動計画、具体的な取組の協議 	R4/10/6	第3回策定推進委員会	16名
<ul style="list-style-type: none"> ・新たな行動計画、具体的な取組の協議 	R4/11/10	第4回策定推進委員会	19名
<ul style="list-style-type: none"> ・新たな行動計画、具体的な取組の協議 	R4/11/17	第5回策定推進委員会	15名
<ul style="list-style-type: none"> ・新たな行動計画、具体的な取組の協議 	R4/12/15	第6回策定推進委員会	16名
<ul style="list-style-type: none"> ・「関わる団体」「ありたい姿」の協議 	R5/1/19	第7回策定推進委員会	18名
<ul style="list-style-type: none"> ・「関わる団体」「ありたい姿」「地区の大目標」の協議 ・第2期計画書原案の承認・決定 	R5/2/16	第8回策定推進委員会	19名

(5) 私の新城づくり



8回に渡る策定推進委員会を経て、「第2期新城づくり計画」が完成しました！
この計画に基づき、今後の新城づくりを推進していきます。

R 4 年 度

- ・ 第2期新城づくり計画策定
- ・ 異世代交流促進のための備品購入（ワンタッチテント、刈払機）
- ・ 鹿児島県コミュニティづくり推進協議会地域コミュニティ組織部門で奨励賞を受賞

R 5 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 6 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 7 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 8 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

R 9 年 度

- ・
- ・
- ・
- ・

あとがき

私たちは、平成 24 年度に 10 年間の地域振興計画「新城づくり計画」を策定し、地域づくりに取り組んできました。

行動計画に基づき、グラウンドゴルフ場の整備や鉄道記念公園への屋外ステージ設置、おたけどんの郷の改修など、地域活性化につながる様々な取組を実施してきました。

新城づくり計画の計画期間が終了した今年度、これからの地域づくりについて考え、さらに発展させていくため、第 2 期新城づくり計画の策定に取り組みました。

これまでに実施してきた行動計画の振り返りを行い、既存の行動計画の充実を図り、次の 10 年への想いを新たな行動計画として加え、ここに第 2 期計画が完成しました。

私たちは、地区の大目標実現のため、この第 2 期新城づくり計画により、これまで以上に協力し、魅力あふれる新城づくりに取り組んでいきたいと思えます。

最後に、多忙な中、第 2 期新城づくり計画に携わっていただいた委員の皆様、市役所関係各課の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和 5 年 2 月 16 日

第 2 期新城づくり計画策定推進委員会委員長
戸越 俊一

人情、豊かな自然と歴史に抱かれた 住みよい郷 新城をめざして

第 2 期新城づくり計画

発行年月 令和 5 年 2 月
編集・発行 第 2 期新城づくり計画策定推進委員会
〒891-2114
鹿児島県垂水市新城 3452
☎0994-35-3619
協働制作 垂水市役所関係各課
企画政策課地域振興係

